



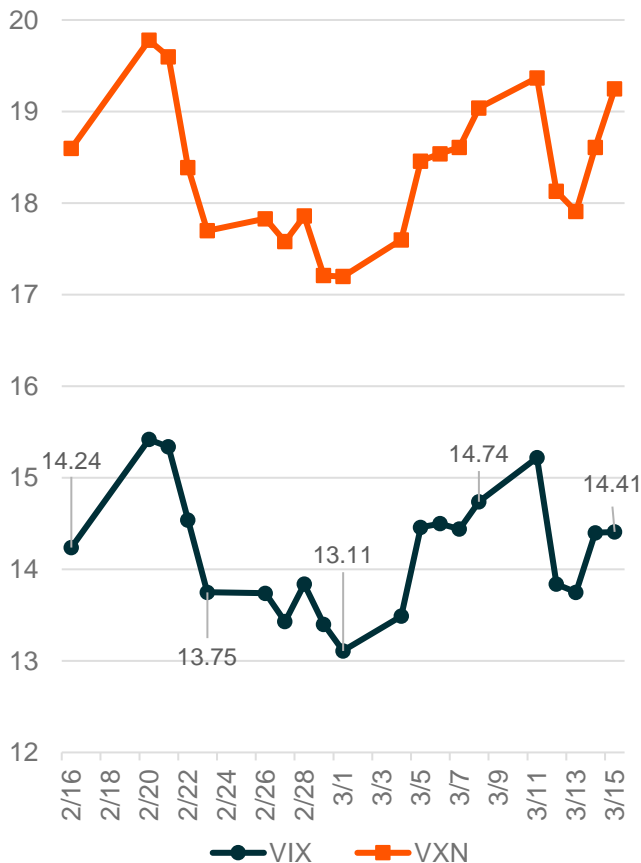
オプションプレミアム・マンスリー

QYLD：グローバルX NASDAQ100・カバード・コール ETF
 XYLD：グローバルX S&P500・カバード・コール ETF

2月16日～3月15日 米国市場ボラティリティ動向

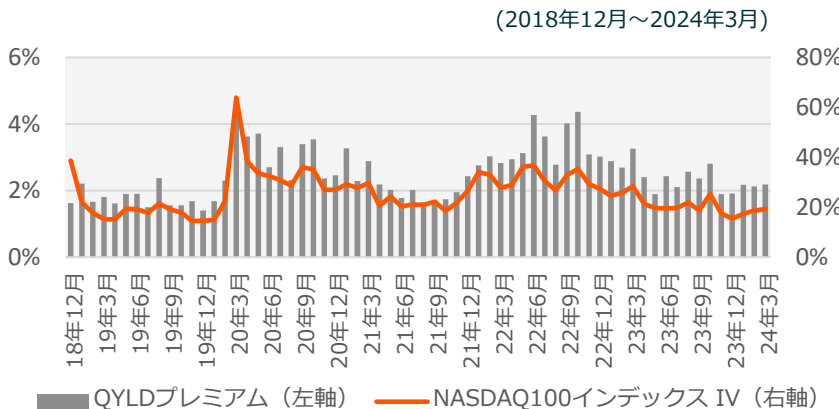
- **2月20～23日**：米国株式市場は週初にエヌビディアの決算を控えた株価の下落からVIXは上昇も、好決算を受けダウ、S&P500指数は終値ベースで最高値を更新し、VIXは13.75で週を終えた。
- **2月26日～3月1日**：米国連邦準備理事会（FRB）が重視するインフレに関する主要な指標の発表をにらんだ様子見が続く中、1月の個人消費支出（PCE）価格指数は前年同月比2.4%の上昇と、市場予想通り、前年比では約3年ぶりの低い伸びとなった。米国株式市場は上昇し、VIXは13.11で週を終えた。
- **3月4～8日**：連邦準備理事会（FRB）のパウエル議長の議会証言や経済指標の発表を控えてVIXは上昇。年内に利下げを開始する見通しが示されるも、1月雇用動態調査（JOLTS）の求人数が2.6万件減の886.3万件となったことや、失業率の上昇など労働関連指標は軟化が示され、VIXは14.74で週を終えた。
- **3月11～15日**：2月の消費者物価指数（CPI）は前年同月比3.2%上昇と予想を上回ったものの、6月利下げの期待が維持され米国株式市場は上昇し、VIXは下落した。その後発表された2月の卸売物価指数（PPI）は前月比0.6%上昇と市場予想を上回り、利下げ開始の遅れが懸念され、VIXは14.41と再上昇して週を終えた。
- **プレミアムについて**：QYLDとXYLDのオプション・プレミアムはそれぞれ2.18%と1.58%と前月比でやや上昇した。

2月16日～3月15日 インプライドボラティリティ(IV)の推移

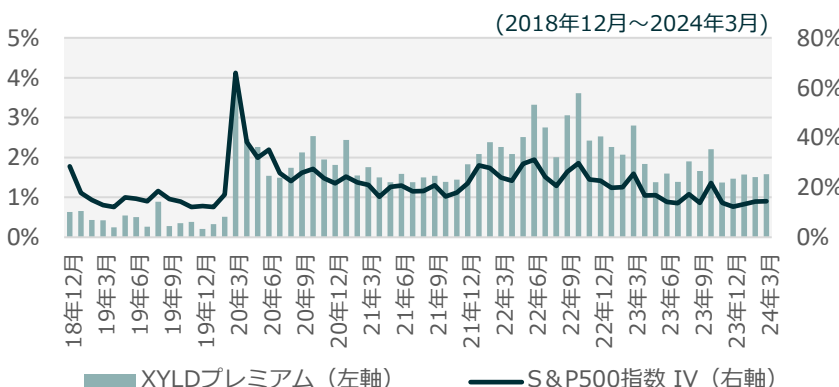


(出所) Bloomberg、Global X

QYLD プレミアムとインプライドボラティリティ(IV)の推移



XYLD プレミアムとインプライドボラティリティ(IV)の推移





QYLD・XYLD 月次プレミアム・分配

QYLD			XYLD		
年月	オプション・プレミアム	分配	年月	オプション・プレミアム	分配
2022年4月	2.94%	1.00%	2022年4月	2.09%	1.01%
2022年5月	3.12%	1.01%	2022年5月	2.51%	1.01%
2022年6月	4.27%	1.00%	2022年6月	3.32%	1.00%
2022年7月	3.62%	1.00%	2022年7月	2.75%	1.01%
2022年8月	2.78%	1.00%	2022年8月	2.01%	0.99%
2022年9月	4.02%	1.01%	2022年9月	3.06%	1.01%
2022年10月	4.36%	1.01%	2022年10月	3.61%	1.01%
2022年11月	3.09%	1.02%	2022年11月	2.42%	1.02%
2022年12月	3.02%	1.00%	2022年12月	2.53%	1.00%
2023年1月	2.88%	1.01%	2023年1月	2.26%	1.01%
2023年2月	2.69%	1.03%	2023年2月	2.07%	1.02%
2023年3月	3.26%	1.01%	2023年3月	2.80%	1.00%
2023年4月	2.40%	1.01%	2023年4月	1.84%	0.93%
2023年5月	1.89%	0.96%	2023年5月	1.38%	0.70%
2023年6月	2.43%	1.01%	2023年6月	1.60%	0.81%
2023年7月	2.10%	1.01%	2023年7月	1.39%	0.70%
2023年8月	2.57%	1.00%	2023年8月	1.90%	0.95%
2023年9月	2.36%	1.01%	2023年9月	1.66%	0.84%
2023年10月	2.81%	1.00%	2023年10月	2.21%	1.01%
2023年11月	1.89%	0.95%	2023年11月	1.37%	0.69%
2023年12月	1.91%	0.95%	2023年12月	1.47%	0.73%
2024年1月	2.17%	1.02%	2024/1/1	1.57%	0.79%
2024年2月	2.12%	1.01%	2024年2月	1.51%	0.76%
2024年3月	2.18%	1.00%	2024年3月	1.58%	0.80%

(注) NAV (純資産額) に対する月次のオプション・プレミアム及び分配の比率の推移。一般的な指針として、QYLDとXYLDの月次の分配は「獲得したオプション・プレミアムの半分」か「NAV (純資産額) の1%」のいずれか低い方に上限を設けている。ただし、年末の分配金は、年末に支払われるキャピタル・ゲインにより、一般的な指針を上回る可能性がある。(出所) Global X

用語解説

✓ VIX指数

英語表記「Volatility Index」の略で、シカゴ・オプション取引所 (CBOE) が算出・公表している、S&P500指数を対象とするオプション取引のボラティリティ・インデックスのこと。相場に対する先行きの警戒感といった投資家の心理を反映するため、通称「恐怖指数」と呼ばれる。通常は10~20の間で推移し、20を超えると強い警戒感を示すとされる。

✓ VXN指数

NASDAQ-100インデックスを対象とするオプション取引のボラティリティ・インデックスのこと。

✓ インプライドボラティリティ (IV)

オプション取引で用いられる用語で、株式、為替、債券、コモディティなどの原資産価格の将来の変動率 (ボラティリティ) を予測したもの。「予想変動率」とも呼ばれ、オプションの現在のプレミアムを基に逆算して算出。

✓ オプション・プレミアム

オプション取引で、買い手が売り手に支払う金額。「オプション料」「オプション価格」とも呼ばれる。買い手はプレミアムと引き換えにオプションの権利を得ることができ、売り手はプレミアムを受け取る代わりに買い手が権利行使した場合に応じる義務が発生する。プレミアムは原資産の価格、ボラティリティ (価格変動の大きさ)、権利行使価格、権利行使期間などによって変動する。

当資料の情報は発行時点のものであり、その後のいかなる時点においても最新であることを保証するものではありません。指数の構成銘柄の選択とウェイト付けは指数会社が行います。当ETFは分配を行うことを確約していません。当資料は、Global X Japanが本邦の居住者への証券投資一般等に関する情報提供を目的として作成したものであり、海外ファンド等 (本邦での募集の取扱等に係る金融庁への届出等がされていないものを含みます。) についての勧誘を目的としたものではありません。また、当資料は金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。当資料で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。また、当資料の内容についての著作権は、当社その他当該情報の提供元に帰属しています。電子的または、機械的方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製、引用、転載または転送等を禁じます。個別の商品に関して、より詳細な情報が現地のウェブサイトに掲載されていることがありますので、必要に応じてご参照ください。当資料の内容につきましては、設定又は上場されている国、地域の事情により、変更又は更新作業が遅れている場合があります。海外の証券取引所に上場されている商品の購入を希望される場合は、本邦の取扱い金融商品取引業者へお問い合わせいただき、上場有価証券等書面またはその他の開示資料の内容を必ずご確認の上、ご自身でご判断ください。投資信託は、個動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。GLOBAL Xは、Global X社の登録商標です。電子的または、機械的方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製、引用、転載または転送等を禁じます。Global X社は、米国証券取引委員会に登録されている投資顧問業者です。